

公益社団法人 神奈川県鍼灸師会

令和5年度第4回理事会(令和5年7月23日)

議 事 録

【日時】 令和5年7月23日(日) 19:00～20:30

【会場】 WEB 理事会 (WEB 会議アプリケーション Zoom 使用)

定刻に役員13名の WEB 参加 (会議アプリケーション Zoom を使用) および WEB 出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意思表示が互いにできる仕組みとなっていることを確認し、本会議は成立したことを議長清水が宣言した。

【次第】 1、出席確認 2、議長選任 3、議事 4、議事録署名人選任 5、閉会の辞

【出席13名】 理事：清水(慎)、草山、清水(克)、大屋、平岡、秋澤、長野、橋口、高橋、三田

監事：森下、日野、窪田

【欠席1名】 理事：藤田

【議長】 理事：清水(慎) 【書記】 草山、三田

【議事録署名人】 清水(慎)、森下、日野、窪田

【議題】

【I】 報告事項

1. 入退会の報告(2023年6月25日以降、7月22日まで)

入会者 2名 正会員(岸 百華、須山香菜)

退会者 1名 正会員(水田靖子)

令和5年7月23日現在の会員数218名 (正会員208名、学生会員10名)

現在審議中 1名(垣本真理子)

2. みなし決議案

・学生会員入会 垣本真理子殿 承認の件(令和5年7月11日) 承認

3. 会務報告(業務執行理事報告)

(1) 第3回業務執行理事会(7/12)、臨時業務執行理事会(7/20)

草山副会長より、7月12日第3回業務執行理事会では7月16日開催の(公社)日本鍼灸師会 関東甲信越ブロック会議(神奈川)の打合せを行い、7月20日臨時業務執行理事会では会議の報告および9月3日開催の当会75周年行事の打合せを行ったとの報告があった。

4. 各部報告

(1) 総務部・IT委員会：

① 神奈川県：「神奈川県医療機関等物価高騰対応支援金」(令和5年度)について

草山総務部長より、令和5年7月19日～10月31日まで神奈川県医療機関等物価高騰対応支援金の申請受付が始まっており、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律(昭和22年法律第217号)に基づく施術所(ただし、令和5年4月1日以前に健康保険法等に基づく療養費の受領委任の取扱いについて、厚生(支)局長、及び神奈川県知事から承諾の通知を受けた施設に限る。)が支援対象であり、1施設当たり30,000円の支給が

あるとの報告があった。事務局に申請書があり、定成事務局員が対応し、また、HPと郵送で会員に周知するとの説明があった。

清水（克）理事より、保険部より周知したほうがよいのかの質問があり、明日保険部でも対応することになった。

②厚生大臣免許保有証の申請について

草山総務部長より、厚生大臣免許保有証の申請の新規および更新について会員に周知を行ったとの報告があり、会員外の鍼灸師も受け付けるとの説明があった。

③社労士とのミーティング

草山総務部長より、社労士とのミーティングにてパートタイマー規則、36 協定、有給休暇規程および総則の作成を進めており、9 月頃理事・監事に確認を行い 11 月頃に開始できればとの報告があった。

④7 月 16 日（公社）日本鍼灸師会 関東甲信越ブロック会議（神奈川）

草山総務部長より、7 月 16 日（公社）日本鍼灸師会 関東甲信越ブロック会議（神奈川）が理事・監事の協力により無事に終了したことおよび報告書を（公社）日本鍼灸師会と関東甲信越ブロックに提出したとの報告があった。

⑤証書型会員証の作成

草山総務部長より、証書型会員証の作成に取り掛かっており、神奈川県鍼灸師会のマークを付けた 3 パターン（薄緑、薄グレーおよび濃い）を入れたらよいのではとの提案があるが、商標登録された箇所に文字を書いてはいけないなどがあるので、総務部にて話合って決めていくとの報告があった。

清水（克）理事より新規の会員の期間はどのようにするのかとの質問があり、草山総務部長より全会員一括で 2 年毎の更新になるとの回答があった。

⑥75 周年行事について

草山総務部長より、会員の在籍表彰の 10 年以上在籍者 135 名や役員表彰者などを対象に 7 月末までに 75 周年行事開催の通知および出欠確認の返信ハガキの郵送を会員全員に行うとの報告があった。また、会場として四五六菜館別館（〒231-0023 横浜市中区山下町 202-1 045-641-4569）を 9 月 3 日 17～19 時 50 名で予約を行ったとの報告があった。今後、司会進行などを決める必要があるとの説明があった。

平岡広報副部長より、75 周年記念誌を費用 20 万円、データ付きで印刷 150 部で進めているとの報告があったが、会員全員、他県師会および専門学校への配布を考え増やすべきとの意見があがり、増刷を検討できるか平岡広報副部長が先方に確認することとなった。

また、大屋副会長より、150 部については他県師会、専門学校および 75 周年行事出席者に充当させ、残りの会員については費用の掛からない製本会社に印刷を行い後日に発送すればよいのではとの意見があがり、その方向でも進めることになった。

（2）財務部：

清水（克）財務部長より、来週中に定成事務局員と財務部関係でミーティングを行うとの報告があった。

（3）組織共済部：

特になし。

(4) 学術部：

大屋学術部長より、7月22日(公社)日本鍼灸師会 関東甲信越ブロック【担当】(一社)長野県鍼灸師会による第1回学術講習会にて藤田副会長が司会を行い、大屋学術部長がサポートを行ったとの報告があった。学術講習会の内容は頭痛についてで、講師は市立大町総合病院 副院長・脳神経外科部長 青木俊樹先生および湘南慶育病院鍼灸科部長・鳥海鍼灸院長 鳥海春樹先生であったとの報告があった。

また、9月18日新人研修および第2回学術講習会 小児鍼(米山式小児鍼)について呉竹鍼灸柔整専門学校にて開催され、小児鍼では小学校6年生以下のモデルを募集中であるとの報告があった。

(5) 広報部：

高橋広報部長より、7月16日(公社)日本鍼灸師会 関東甲信越ブロック会議(神奈川)の写真をドロップボックスにアップロードが行えなかったとの報告があり、広報部の写真や動画についてストレージなどを検討し、後日広報部が提案を行うこととなった。

また、高橋広報部長より、8月1日アルファ医療福祉専門学校に北原学生委員会管理者と業団説明会を行うとの報告があった。

(6) 普及部：

清水(克)理事より、未病産業研究会から11月12日「健康チャレンジフェアかながわ2023」出展の案内があったが、部内検討の結果、同日に中区民祭りハローよこはま2023が開催されるので見送ることになったとの報告があった。また、11月19日によこすかシーサイドマラソンとSEIRIN 鍼灸フェスタ in2023 が同日開催のため、よこすかシーサイドマラソンは検討中であるとの報告があった。

(7) 保険部：

橋口保険部長より、毎月の療養費適正運用指導会を実施したとの報告があった。

(8) 危機管理委員会：

長野危機管理委員長より、令和5年度 日本赤十字社 救急法基礎講習について32名で締め切りを行い、会員6名、非会員鍼灸師2名、非会員学生1名および一般23名となっていたとの報告があった。当日までの流れをまとめ、理事らにメール連絡するとの説明があった。

(9) 学生委員会：

①7月6日呉竹鍼灸柔整専門学校 業団説明会

清水(克)理事より、7月6日呉竹鍼灸柔整専門学校にて業団説明会を北原学生委員会管理者と行い、神奈川県鍼灸マッサージ師会20分間および当会20分間で協調し行い、20名強の学生の参加があったとの報告があった。

5. その他

特になし。

【Ⅱ】審議事項

(1) 総務部：

①会員表彰規定について

草山総務部長より、以下のように会員表彰規定案の提案があった。

・会員の在籍表彰

10年、20年、30年、35年、40年、45年、50年、55年および60年とする

在籍年数 9年まで灰色、10～19年黄色、20～29年緑色、30～34年橙色、35～39年赤

色、40～44 年青色、45～49 年紺色、50～54 年紫色および 55～60 年金色の色を使用する
50 年以上は名誉会員とする

今年は 75 周年行事にて 10 年以上在籍の会員の表彰を行い、来年以降は忘年会・新年会などで毎年表彰するようにする

・役員表彰

会長は 2 年 1 期以上とする

理事・監事は 5 年以上、10 年以上、15 年以上、20 年以上、30 年以上および 40 年以上とする

役員経験の元会員も含むこととする

周年行事に表彰を行うこととする

・物故者表彰

役員経験で亡くなった会員とする

・特別表彰

会長が推薦し理事会で承認された会員とする

会員外で会に貢献したと理事会で承認された場合とする

清水（克）理事より会員表彰規定を元にして理事会にて検討するのかとの質問があり、草山総務部長よりそのように想定しているとの回答があった。

表彰について上記の規定を元に理事会にて検討し選別するという審議を行い、全会一致で承認した。

(2) 財務部：

特になし。

(3) 組織共済部：

特になし。

(4) 学術部：

特になし。

(5) 広報部：

特になし。

(6) 普及部：

特になし。

(7) 保険部：

特になし。

(8) 危機管理委員会：

特になし。

(9) 学生委員会：

特になし。

(10) その他：
特になし。

〔Ⅲ〕 その他
特になし。

以上、20：30をもって令和5年度第4回理事会が終了した事を議長清水が宣言し、閉会となった。

次回、令和5年度第5回理事会は、11月26日（日）開催予定。

この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事および監事は記名押印する。

令和5年7月23日

代表理事

清水慎司



監事

森下元



監事

日野博



監事

窪田 勤

